

Q. 県道名古屋豊山稲沢線の 道路拡幅工事の進捗は

A. 平成23年4月より供用開始予定



柴田 勝明 議員

Q 県道名古屋豊山
稲沢線の名古屋市
境から豊山町社会教育セ
ンターまでの工事の進捗
率はどのくらいなのか。

また、山田ふとん店の西
の新設県道を仮設でよい
から通行できないか。工
事中であれば、しっかりと
とした掲示板でも付ける
ことが出来ないか。

あとどのくらいで完成
できるのかを尋ねる。
また、この道路の南の

方面の伊勢山交差点に、
南北・東西線に右折信号
は、その後どうなってい
るのか。

A 県道名古屋豊山
稲沢線の名古屋市
境から豊山町社会教育セ
ンターまでの間の工事に
ついては、平成22年度中
に完成して、平成23年4
月から供用開始する予定
で工事を進めている。

なお、工事の進捗率は、
平成21年度末の段階で90

%となっている。

また、山田ふとん店か
ら工事が一部完了してい
る新設県道部分を通行さ
せることについては、現
在、道路工事のため愛
知県は供用開始の続き
をしており、一般車両は
通行止めとなっている。

しかし、新設県道に面
した住民の方々のため、
道路部分にバリケードや
カラーコーンを設置して、
スピードを極力セーブし
て、沿線の方の車両の通

行を認めている。

最後に、伊勢山交差点
に矢印信号機を設置でき
ないかについては、県は
今年度、伊勢山交差点道

路改良の設計委託業務を
発注しており、今後、関
係機関と調整することに
なっている。



4月からの供用開始を待つ県道